

教科	科 目	単位数	学年・クラス
国語	古典探究	2	2年1組・2組

1 使用教材

使用教科書	精選 古典探究
出版社	大修館
副教材等	学ぶぞ 古文と漢文、必携頻出ダブルスタイル550
出版社	尚文出版

2 学習の目標

- 1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- 2 古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 3 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3 評価の規準・観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	常用漢字や古典の文章中の語句、文法、表現技法について正しく理解できている。
② 思考・判断・表現	作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。
③ 主体的に学習に取り組む態度	意欲的に学習に取り組み、理解した内容や感じたことを自分の言葉で表現することができる。

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習態度	C	B	A	授業態度など
ノート提出	B	B	A	指示した時期に提出
感想の記入	C	A	A	各単元終了後に提出
定期考査	A	A	C	定期テスト、課題テスト

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	古文編 1 説話 「十訓抄」大江山いくのの道 のこと 漢文編 1 故事・逸話 塞翁馬 画竜点睛	和歌の技巧を学ぶとともに物語の眼目を正確に読み取る力を身に付ける。 漢文の読み方の基礎を身に付けるとともに、故事成語の意味を正しく理解する。
2 学期	古文編 2 随筆(一) 「方丈記」行く川の流れ 安元の大火 2 漢詩一近体詩 峨眉山月歌 勸酒 3 物語(一) 「伊勢物語」初冠	三大随筆についての基礎的な知識を身に付けるとともに、筆者の感性を理解する。 漢詩の基礎的な知識を身に付けるとともに、詩に込められた思いを正確に読み取る力を身に付ける。 和歌に込められた登場人物の心情を正確に読み取る力を身に付ける。
3 学期	3 史伝一『史記』本紀 鴻門の会	句形の知識を身に付け、登場人物の心情を正確に読み取る力を身に付ける。